

【プログラム詳細資料（鹿児島県地域づくり実践力養成事業 あまみSwitch まちおもいキャンプ）】

●第1部 《地域を取り巻く環境を把握する》 10月3日(水)～4日(木)@奄美市AiAiひろば

〈第1講〉10:00～12:00 オリエンテーションとチームビルディング

— はじめに講座全体のオリエンテーションを行い、約半年間の講座をともにする受講生同士がお互いを知り合う時間。

〈第2講〉13:30～17:30 インプット「奄美群島での事例」

— 奄美で一步を踏み出している方々の取り組みについて聴く。1人ひとりが講座全体を通じて目指す目標を決める。

※ナイトレクチャー（任意参加）20:00～22:00

個別の質問や相談等をお受けする時間を想定。

〈第3講〉10:00～12:00 ファシリテーション講座「対話の技法とNVC」

— 様々な対話の機会（地域での会議など）をつくるときの技法となる「ファシリテーション」を学ぶ。また共感を持って臨むコミュニケーション「NVC（非暴力コミュニケーション）」という考え方についても触れる。

〈第4講〉13:30～17:30 インプット「地方創生と取り巻く背景」

— 県外講師として四日市大学 学長の岩崎氏をお招きし、「地方自治の本質」と「地域を取り巻く環境の変化」「地域づくりのありかた」について学ぶ。

●第2部 《取り組むテーマを定め、構造を把握する》 10月31日(水)～11月1日(木)@宇検村「とよひかり珈琲店」（予定）

〈第5講〉10:00～12:00 テーマの共有と相互インタビュー

— 1人ひとりが取り組みたいテーマについて共有する。受講生同士によるインタビューワークを通して、自身が取り組みを通して目指したい理想像をより明確化していきます。

〈第6講〉13:30～17:30 インプット「システム思考とシステム整理」

— 物事の相関関係を整理する手法「システム思考」について学び、表面化している課題の背景にある根本的原因を突き止め、自分たちが着手すべき取り組みについての仮説を立てていきます。

〈第7講〉10:00～12:00 インプット「県内事例の共有」

— 県内講師として、NPO法人頼娃おこそ会の加藤氏と肝付町保健師の能勢氏をお招きし、それぞれの取り組みについて聴き、自身の取り組みへのヒントを得る時間です。

〈第8講〉13:30～17:30 企画立案講座

— 自身が普段やっていることや考えていることを「見える化」していく時間。そこからどんな一歩を踏み出せるかを考える。

☆第3部（12/7）までの約1か月間で「はじめの一歩」を踏み出してもらいます。

●第3部 《企画の精度を高める》 12月7日(金)@瀬戸内町「阿木名公民館」(予定)

〈第9講〉10:00～12:00 テストマーケティングの結果共有と企画のブラッシュアップ

— はじめの一步を踏み出した結果を共有。やってみて感じた「手ごたえ」と「課題」について振り返り、取り組む内容を見直す。

〈第10講〉13:30～17:30 プレゼンテーション講座

— 企画を進めるだけでなく、自身に取り組むことを相手に伝える力について学びます。

☆第4部(2/8)までの約2か月間でさらに自身の取り組みを進めていただきます。

●第4部 《企画を多くの人に伝える》 2月8日(金)@奄美市AiAiひろば

〈第11講〉10:00～12:00 企画のブラッシュアップ

— 約2か月間の実践期間を終えて、ここでの取り組み・見えてきたこと・新たな課題等について振り返り、整理する。

〈第12講〉13:30～17:30 プレゼンテーション

— 自身の取り組み(実際に取り組んだこと、これから取り組みたいこと等)について1人ずつ発表する。

以上